



多様な身体性を  
生かして  
新しい  
舞踊表現を拓く

# INTEGRATED DANCE COMPANY

インテグレイテッド・ダンス・カンパニー響-Kyo 響-Kyo

## オーディション開催

インテグレイテッド・ダンス・カンパニー響-Kyoは身体障害のあるダンサーの多様な身体性を活かして新しい舞踊表現を切り開いている注目のカンパニーです。2022年度、新しいメンバーを募集します。1年かけて平原慎太郎による振付作品を創り、2023年3月に公演を行います。カンパニーメンバーとして身体障害のある方々との活動に関心のあるダンサーを募集します。



Photo: Yoichi Tsukada, Tsukasa Aoki

- ◆オーディション日時：2022年4月18日(月)、20日(水) 18:30~21:00
- ◆会場：応募された方々にお知らせします。
- ◆募集対象：ダンス経験のある男女若干名  
身体に障害のある男女若干名(ダンス経験の有無は問いません)
- ◆オーディション講師：平原慎太郎
- ◆オーディション登録費：500円(当日お支払いください)
- ◆応募方法：下記メールアドレス宛てに ①お名前 ②年齢 ③ダンスや表現活動の経験(具体的に) ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス を記載の上、⑦顔写真と全身写真を添付送信してください。あるいは郵送にてお申込み下さい。(お申込み後、こちらから会場等について折り返し連絡致します。3日経っても返事が無い場合はお電話にてご確認ください)
- ◆所属条件：カンパニーではリハーサルの他に、多様な障害のある人達と一緒に活動する「響と踊ろうWS」など定期的な活動もあります。それらに参加できることが条件です。

### 問合せ&申込み先：

クリエイティブ・アート実行委員会

TEL: 03-6426-5182 FAX: 03-6426-5183

Mail: musekk@aol.com

<https://muse-creative-kyo.com/kyo/>



### 平原慎太郎

Organ Works主宰。振付家として白井晃や長塚圭史などの演劇作品、塩田千春ら現代美術家など他分野のアーティストへの作品を多数提供。2013年文化庁新進気鋭芸術家海外研修にてスペインで9か月研修、16年トヨタコレオグラフィアワードにて「次世代を担う振付家賞」「オーディエンス賞」、17年日本ダンスフォーラム賞受賞、Dabyレジデンスコレオグラファー。



©Hajime Kato

### Integrated Dance Company響-kyo

多様な身体性を活かして新しい舞踊表現を拓いていくべく、2014年6月に設立。アートと社会を統合する取り組みとして注目を集める。これまでに鈴木ユキオ、Adam Benjamin、岩淵多喜子、Didier Theron、ススキ拓朗、Tomas Noone、Athina Vahla、黒須郁美、横山彰乃、倉田翠、浅井信好など国内外のアーティスト達とダンス作品をつくるなど、意欲的な取り組みを展開している。2017年9月英国Plymouth、Bristolでの公演は大きな反響を巻き起こす。

プロデューサー&クリエイティブ・ディレクター：伊地知裕子  
アーティストック・アドバイザー：Adam Benjamin